

「平成26年度 東北技術事務所 所内業務報告会」を開催！
～平成27年2月26日（木） 防災技術センターにて～

東北技術事務所では、「技術支援」「人材育成支援」「災害対策支援」の3つの支援を基に管内各事務所・自治体と建設技術をつなぐ絆となり、社会資本整備を支えるための取り組みを行っています。

この度、当事務所の業務について、広く知っていただくために、今年度の業務成果等の報告会を行いますのでお知らせします。

1. 日 時：平成27年2月26日（木）9:30～16:00
2. 会 場：東北技術事務所 防災技術センター2階
3. 発表論題：別添次第をご覧ください。
4. その他：一般の方も聴講が可能です。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
住 所：宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号
TEL：022-365-8158（代表）

総括技術情報管理官	<small>まつまえ</small> 松前	<small>よしのり</small> 好則
維持管理技術課長	<small>たむら</small> 田村	<small>まさき</small> 正樹

平成26年度 東北技術事務所 所内業務報告会

次 第 (予 定)

1. 挨拶 事務所長 9:30～
2. 発表上の留意事項 9:35～
3. 発表 9:40～

NO	時間	発表論題
1	9:40 ～	河川の調査点検におけるUAV活用方法の検討 ※UAV: Unmanned Aerial Vehicle (無人航空機) の略
2	9:55 ～	三島大橋の直轄診断結果について
3	10:10 ～	受入検査によるコンクリート品質向上について
4	10:25 ～	空輸対応型バックホウ分解組立訓練の実施について
5	10:50 ～	樋門樋管における予防保全型維持管理の検討
6	11:05 ～	新技術活用促進に向けた技術事務所の取組みについて
7	11:20 ～	路面陥没事故防止に向けて ～路面下空洞調査と対策～
8	11:35 ～	堤防管理へのモバイルマッピングシステム活用検討について
9	13:00 ～	扶養について
10	13:15 ～	RC床版の維持補修に関する検討 ※RC床版: 橋梁に用いる鉄筋コンクリート床版
11	13:30 ～	今後の機械設備維持管理に向けた取組み
12	13:45 ～	主要湖沼・ダムの水質状況
13	14:10 ～	会計事務職員の弁償責任
14	14:25 ～	アスファルト舗装長期保証工事の試行 (中間報告) について
15	14:40 ～	除雪グレーダのワンマン化とその対応について
16	14:55 ～	塩分環境におけるコンクリート骨材のASR試験について ※ASR: アルカリシリカ反応の略

4. 表彰式 15:30～
5. 講評 15:40～

東北技術事務所 業務概要

■ 技術支援 ■

- 橋梁の定期点検・診断、
予防保全対策の検討



- 河川施設の点検・調査・予防保全



- 道路保全の調査



【路面下空洞調査】



【路面性状調査】

■ 人材育成支援 ■

- 体験型土木構造物実習施設での講習



【橋梁下部工の研修状況】

- 災害対策用機械の操作講習会



【遠隔操作式バックホウのオペレータ育成】

■ 災害対策支援 ■

- 災害対策用機械の派遣支援



【東日本大震災での排水ポンプ車による排水活動】

- 災害時に備えて操作訓練の実施



【対策本部車】

【照明車】

東北技術事務所 案内図

住 所:宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号

場 所:東北技術事務所 防災技術センター2階

東北技術事務所



東北技術事務所 構内図

